健康教育全体計画

学校課題

自分の健康や命を守る力 を付けるために、健康生活 について自ら判断し行動す る児童の育成を図る。

学校の教育目標

願いをもち 笑顔で共に歩む子 学び合い 認め合い

保健教育の目標

めあてをもって運動に親しみ、進んで 健康管理のできる子を育てる。

健康教育推進の観点

<保 健>

く安 全>

〇自他の生命を尊重し,日常生活を安全

〇自分の健康に関心をもち,心身ともに

健康な生活をしようと努める。

に過ごそうと努める。

養基組合教育委員会の方針と重点

運動に親しみ、進んで健康で安全な生活を営む態度を育てる。

- 〇食事等の生活習慣や心身の健康状態、体力・運動能力、 安全に対する意識・行動を的確に把握し、指導内容の明確 化・重点化を図る。
- 〇健康で安全に生き抜く力が育つよう, 個に応じた指導を充 宝する.
- ◎学校と家庭、地域社会が連携した組織体としての総合的な 力を発揮して、児童生徒の健康・安全を守り切るために、健 康被害や事件事故及び自然災害等による被害の未然防止 に万全を期す。

<保健・安全教育に関わる重点>

- ・運動に親しむ資質や能力の基礎を育て、体力の向上を図る。
- ・保健・安全・食に関する知識を理解し、基本的な生活習慣を身 につける。

<保健・安全管理に関わる重点>

- 施設設備の安全管理の徹底と事故の未然防止に努める
- 健康安全教育の推進にあたり、家庭及び地域との連携を図る。
- 健康観察により健康状態を把握し、生活習慣を見届け、疾病の早期発見・予防と治療に 努める。

教育の側面

- ・基本的な生活習慣(歯みがき, フッ化 物洗口, 手洗い, 食事, 睡眠, 排便, 早寝・早起き・朝ごはん等)の育成
- ノーメディアデーの啓発
- ・薬物乱用防止教育, 心の健康, 性に 関する教育, 歯科衛生教育の推進
- ・生命尊重, 規則遵守の実践力の育
- ・交通安全教室、水難事故防止の指 導, 命を守る訓練(火災・地震・不審者 侵入等)の実施と安全指導の徹底 遊具・体育器具・学習用具の安全確
- 認と正しい扱い方の徹底 ・KYT(危険予知トレーニング)の実施
- ・食習慣の見直し、食生活の充実 ・給食指導(衛生, 栄養, 食事のマ ナー等)の充実を図る。

・「全校運動」による運動の習慣化

日常点検活動による学習環境の把

栄養教諭による訪問指導

体育時の運動量の確保

・身のまわりの整理整頓

・清掃・美化活動の推進

握改盖

〇栄養・食習慣に関する知識を身に付 け.望ましい食生活に努める。

く食>

く運 動>

- 〇めあてをもち、進んで運動に取り組み 体力の向上に努める。

く環境衛生>

○安全で衛生的な環境の持続・改善に 努める。

管理の側面

- ・児童の心身の健康状況把握と事後の見届け(健康観察,各 種健診・健康相談等)
- ・アレルギー疾患・エピペンの研修・緊急 時対応訓練
- ・児童理解に関する研修
- (教育相談、カウンセリングなど)
- 就学時健診及び職員健康相談(血圧測定等)
- ・安全点検(月1回)による危険箇所の把握, 改善
- ・命を守る訓練の実施による避難方法,避難経路,避難場所 等の確認(年7回実施)
- ・緊急時児童受け渡し訓練の実施(5月 小中合同)
- ・洪水時, 保育園との合同避難訓練(7月)
- ・給食センターとの連携と栄養指導
 - ・給食室及び配膳室の定期点検
 - ・給食時の手洗い, 消毒, 配膳等の衛生管理 ・食物アレルギーの実態把握, 個別対応

 - 食生活の実態調査
 - ・体力や運動能力の把握(体力テスト・水泳検定・なわとび段 級表等)
 - ・養基リンピック・養基小ギネスの掲示・更新・体力ミナモの推 准(3年~)
 - •游旦占給(日1回)
 - 健康観察の徹底と事故防止
 - ・学校薬剤師と連携し、学校環境衛生規準を踏まえた環境衛 生検査、日常点検の実施(水質・照度・二酸化炭素濃度等)
 - ・環境調べ(各学級)
 - ・机, 椅子の調整
 - ・大掃除の実施(年3回)

学校保健安全委員会

- ・健康状態などの実態把握と課題解決の取組を 検討する。
- ・成果と課題をまとめ、次年度の計画に生かす。
- ・児童の健康生活について学校医等から助言を 受けたり、意見交換したりして指導に生かす。(3 回)

校内生活安全指導委員会

健康・安全・体力づくり・食育指導の方策を示す。

地域の関係機関等との連携

- PTA子育て委員会の活動を充実させ、連携を図る。 (ノーメディアデー・早寝の啓発)
- ・懇談会で健康・安全の話題を取り上げる。
- ·PTA親子奉仕作業で、校舎内外の美化と環境整備 に努める。
- ・地域の諸機関(給食センター、保健センター、警察、 消防署等)との連携に努める。

食育推進委員会

- ・児童の食生活状況を把握し、課題等について共 通理解を図る。
- ・食に関する指導計画を見直し、改善する。
- 家庭への啓発を図る。(朝ごはん・おやつ・バラ ンスのよい食事等)

学校安全対策委員会

- 多様な状況を設定した災害対応マニュアルを検討す
- ・マニュアルをもとに職員研修を行い, 災害発生時の対 応について共通理解する。

食物アレルギー対応委員会

- 児童の食物アレルギーとその対応の仕方につい て, 家庭と連携を図り検討する。
- ・個別の対応プランを作成し、学校での対応の仕方に ついて共通理解する。